



きたもと市民会議ウェブサイト こちらから会議へ参加して、事業案を確認できます。

# 市民の声を行政に 「きたもと市民会議」を開催します

## 10/1 ~ 10/31 開催

きたもと市民会議とは、市が準備した10の事業案をウェブや郵送で幅広く選択していただく会議です。市では会議での結果を踏まえ、一定の範囲において来年度の事業予算案を準備します。

問合せ 政策推進課政策推進担当(☎594-5503)

市では、より幅広く市民の皆さんの考えを確認し、市政を進めるため、ウェブや郵送によるきたもと市民会議を開催します。

今回の取組みに至った背景としては、近年の幸福への関心の高まりがあります。仕事や家庭を個々にとらえるだけではなく、生活全体での幸福感も含めて考えることが大切なのではないか、という意識が広がりつつあります。これは個人や家庭における傾向ですが、市政でも同様の視点が求められるものと考えています。

福祉や教育分野において、個々の問題へ取り組む際には、それぞれの分野の専門性による判断が不可欠です。しかし、全体として最も望ましい地域社会を実現するために、どのような問題に取り組むべきかは、専門家であっても容易に答えを出せるものではありません。このためにはこれまで以上に市民の皆さんの意向を確認することが求められます。

市民の皆さんの声を確かめる手段として、きたもと市民会議を効果的に機能させるためには、できる限り多くの人に参加していただく必要があります。皆さんのご協力をお願いします。

# きたもと市民会議の特徴

多数の市民の参加による議論を実現し、その声を効果的に市政へ活かすために、きたもと市民会議には次のような特徴があります。

- ① 多数の市民参加の実現  
ウェブにより、千人、万人単位でも、皆さんの声を確認できます。
- ② 自由な参加  
パソコンのほか、携帯、スマートフォンにより、いつでも、どこでも自由に参加できます。
- ③ 希望する行政サービスの選択  
お買物のように希望する行政サービスを選択できます。また、  
○×の評価で、不要とする選択も可能です。
- ④ 多様な意見の確認  
事業案の説明のほか、事業案への参加者の様々な意見に触れることで、自分なりの考えがまとまります。
- ⑤ 重要な項目の確認  
ランキング表示により、多くの人が興味を持った重要な事業案、意見を簡単に確認できます。
- ⑥ 責任ある判断  
選択できる合計金額への上限設定により、一人ひとりの責任のある選択が可能となります。
- ⑦ 自由な選択  
全体での結果や、他の意見を見て考え直し、何度でも、自由に変更できます。
- ⑧ 年代間での公平  
年代ごとの結果を平均することで、参加人数が異なっても年代別の声が等しく反映され年代間での公平性が保たれます。

## 参加方法

○参加方法  
・市ホームページで案内している「きたもと市民会議」のページからの登録で、自由に事業案を選択できます。

・ウェブで参加できない場合は、郵送での選択が可能です。(参加申込用紙をご覧ください)  
○参加できる人  
・誕生日が平成6年4月1日以前

かつ平成24年9月1日時点で、住民基本台帳に登録されている人。

### ○スケジュール

- ・郵送による参加  
10月21日(日・消印有効)まで
- ・ウェブでの登録  
10月21日(日)まで
- ・ウェブでの選択  
10月31日(水)まで

### 「みんなの選択で世界は変わる」

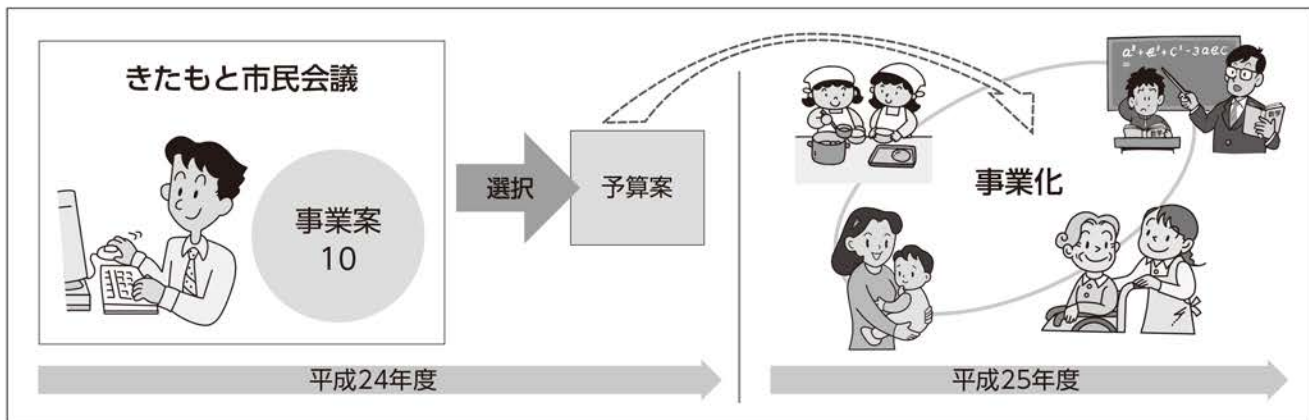
左記の市内事業者様のご協力により、市民1人(※)のウェブでの参加が、世界の子ども達へのポリオ経口ワクチン1回分へつながります。(※5,000回分までを上限)

地域、社会、そして世界の未来の選択のために、ご参加ください。

- 新日本瓦斯株式会社
- 武蔵野銀行
- 小川新聞店・エトウ新聞店  
(毎日・日経・東京・サンケイ)



クレジット：© UNICEF/NYHQ2005-0254/Pirozzi  
出典：(財)日本ユニセフ協会ホームページ





# きたもと市民会議

## 事業案

## 事業案および

## 無作為抽出市民会議での意見

### 〔事業案の決定〕

#### ○当初案

最初に市において、若手の職員による会議等を実施し、事業案を20準備しました。

#### ○無作為抽出市民会議

次に、無作為に選ばれた18人の市民の皆さんが、8月11日に議論をしました。

#### ○10事業案の決定

議論の結果を踏まえて、参加者の皆さんが希望する事業案を決定しました。

### 〔参加者からの意見〕

#### ○事業案が絞られていて残念。市内循環バス等についても要望があった。(50代・女性)

#### ○普段話をする人がない人と意見の交換、共有ができてよかった。(30代・女性)

○若い人の就労支援は市の取組みではないのでしょうか？そういったことも積極的に行っていただき、若い人が元気な市になることを願っています。(50代・女性)

○パソコンを使えない人のために、公共の場にパソコンを自由に使える環境や教室をつくる必要があるのではないか。(20代・女性)

### 【Q&A】

Q1 より重要な事業や、既存の事業を対象としないのですか？

A 参加人数が低くとどまる可能性もあるため、影響が大きいもの、強制を伴うもの等は対象にしていません。

Q2 市民による事業案の提案はできないのですか？

A 今回は初年度のため市で用意しましたが、結果を踏まえ、次年度以降に検討します。

### 案1 駅前・公園等 防犯カメラの設置

3年間平均費用 533万円

・駅前広場や公園内の20カ所へ、防犯のための監視カメラを設置する。

○カメラがあるというだけで抑止効果はあると思う。(60代・女性)

○市民の了解を得てやるべき。(50代・男性)

○最近駅前に警察が来ているのをよく見かけるし、実際治安が悪くなっているように感じるので必要だと思う。駅前のほか通学路でも怖い思いをしたので、パトロールなど警察との連携も必要。(30代・女性)

### 案2 中学校ふれあい先生 の配置

3年間平均費用 297万円

・中学校において、様々な理由により教室での学習が困難な生徒に対し、支援を行う。

○勉強が遅れることに不安を覚え、自分のペースで勉強できる所が良い。(40代・男性)

○心のケアを含め、専門知識が必要。(30代・女性)

○難しい子育てのなか、先生の何気ない優しい言葉で明るい気持ちを持てるようになります。先生のご苦勞は計り知れませんが、先生にお願いしたいです。(70代・女性)

### 案3 高齢者タクシ 補助券

3年間平均費用 700万円

・市内に1年以上在住で、80歳以上のみの世帯へ、一人当たり年間500円券10枚を限度。

○高齢者の車の運転事故が増えている。75歳をめどに、病院などへ行くときに補助があると助かる。(60代・女性)

○往復では5回しか使えず、少ない。(20代・女性)

○500円10枚より、初乗り運賃5枚で良い。(40代・男性)



無作為抽出市民会議の様子



#### 案4 買物配達サービス普及支援

3年間平均費用 200万円  
 ・新規利用世帯数に応じ事業者へ補助金を支給。  
 ・生鮮食品、サービス内容や、実施規模について条件を設定。

○子育てに忙しい人や共働きの家庭、独り暮らしの高齢者など、いろいろな人への支援となる。(10代・男性)

○障がい者・高齢者にとっては必要な事業。市の予算は必要最低限で、民間により進めるべき。(50代・女性)

○骨折したとき、買物支援サービスの必要性を痛感したので、ぜひやってください。(60代・女性)  
 ○訪問して安否確認もできるので良い。(60代・女性)

#### 案5 舗道ガム汚れ取り

3年間平均費用 23万円  
 ・駅東口舗道のガム汚れを取り除く。  
 ・事業単価は、88円/汚れ1つ。  
 ・該当部分のガム汚れは8,000個と想定。

○ガムを捨てないように1人1人が気をつけなければ、根本的に解決されない。(10代・男性)

○きれいな街づくりは非行の抑止等にもつながり、効果的。きれいにしておくことで市民の意識が高まることを期待したい。(50代・女性)  
 ○こういうことに税金を使うのは？ 個々人のモラルが低いことに税金？ (60代・男性)

#### 案6 第3子以降出産祝金

3年間平均費用 600万円  
 6カ月以上養育し、出産前1年以上市内に居住、かつ出産後も5年以上定住意思のある保護者へ10万円を支給。

○受け取り後、引越す可能性もある。(10代・男性)

○3子まで産みたくても経済的に厳しいので、助かる。(30代・女性)  
 ○第3子にこだわらなくても良いと思うし市外へ出たとしてもいいではないか。(60代・男性)

#### 案7 ほしのがっかん

3年間平均費用 24万円  
 全天デジタル映像システムとプラ

ネタリウムと解説員を効率よく活用し、学校教育から生涯学習まで幅広く、新しい理科学習・天文学習を実施。

○子どもにはいろいろな経験をさせるべきでその一環として。(10代・男性)

○目的が分かりません。今ある施設を無駄にしたいくないためやっているとは思えない。(50代・男性)  
 ○未来の北本明るく楽しく、とにかく子どもが喜ぶことに力を貸してください。(70代・女性)

#### 案8 おいしい給食による残菜の削減、食育

3年間平均費用 300万円  
 ・地産食材を活用した炊き込みご飯を調理するための炊飯器を導入。  
 ・給食のおいしさを通して自然の恵みや、作ってくれる人への感謝の気持ちを育む。

○食育は、一生の健康をも左右するので、大切にして欲しいと思います。(60代・女性)

○お金をかけても無駄な気がする。(60代・男性)  
 ○どんな人がどういう想いで食べ物育てているのか分かれれば、あ

りがたみが実感できてよいと思う。(20代・女性)

#### 案9 デマンドバス割引サービスの普及

3年間平均費用 20万円  
 ・協賛店舗での買物等において、1時間以内の乗車証明に対し、150円以上の割引サービスを実施。

○タクシーの利用よりも安価で使用できるので、より多くの人に知って欲しい。(30代・男性)

○利用するだけでなく楽しみにもなったらいい。(50代・女性)  
 ○デマンドバスの利用方法の周知が必要。(60代・女性)

#### 案10 デマンドバスパソコン・携帯予約

3年間平均費用 17万円  
 ・デマンドバスのネット予約を可能とし、早朝、深夜の予約受付を可能とする。

○日中、仕事をしていて、電話予約を忘れたときなど助かります。(50代・女性)

○高齢者はパソコン等使用できないので、影響を受けるのではないか。(50代・男性)